allcinema

アメリカンレガシー（1992）

SILENT TONGUE

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 アメリカ
時間 106分
初公開日 2014/05/03

【解説】

Ｒ・ハリス演じる老いた牧場主が、メディシン・ショウ（薬売りの香具師）一座の主を訪ねる。牧場主はその息子に、アイルランド人の座主とインディアン女の間の長女を嫁にとったが、その娘が死に、息子は半狂乱で日々朽ちてゆく死体にしがみついている有り様。なんとかその悲しみを癒したいと、次女をくれないかともちかけに来たのである。馬二頭と引き替えだった姉より更に一頭余計にやるのを条件に……。ところが、これを怒った姉の亡霊（遺体と同じく不気味な死化粧を施してあり、現われるたび、顔面の腐敗が進んでいく）が息子や父、そして妹の前にしばしば姿を見せ、彼らを呪詛するのだった。シェパードがインディアンのまじない（メディシン）に想を得た書き下ろし自作を演出。彼の監督作としては上出来の部類で、音楽を含めた風俗の再現が面白い変わり種のウェスタン。妻の亡骸を愛し、亡霊に惑わされる息子をデリケートに演じるＲ・フェニックスの遺作となった。原題は、娘たちの母にあたる、座主の妻の名で、彼女をいかに夫が遇したかが作品の伏線となっている。夜を駆ける馬の映像が美しい。日本では1993年の第６回東京国際映画祭で上映され、その後ビデオ発売された。2014年5月にはリヴァー・フェニックス最後の出演作「ダーク・ブラッド」の公開に合わせ、本邦初劇場公開も実現。

【クレジット】

監督	サム・シェパード	Sam Shepard
製作	キャロリン・ファイファー	Carolyn Pfeiffer
	ルディ・ボーケン	Ludi Boeken
製作総指揮	ジーン・ロソウ	Gene Rosow
	ジャック・ファンステン	Jacques Fansten
	ビル・ヤーラウス	Bill Yahraus
	シェップ・ゴードン	Shep Gordon
脚本	サム・シェパード	Sam Shepard
撮影	ジャック・コンロイ	Jack Conroy
プロダクションデザイン	ケイリー・ホワイト	Cary White
編集	ビル・ヤーラウス	Bill Yahraus
音楽	パトリック・オハーン	Patrick O'Hearn
出演	リチャード・ハリス	Richard Harris
	アラン・ベイツ	Alan Bates
	ダーモット・マローニー	Dermot Mulroney
	リヴァー・フェニックス	River Phoenix
	タントゥー・カーディナル	Tantoo Cardinal
	シーラ・トゥージー	Sheila Tousey
	ビル・アーウィン	Bill Irwin
	デヴィッド・シャイナー	David Shiner

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

ティム・スコット　　Tim Scott

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.